

第20回 地域医療連携連絡会を開催

当院では、「住み慣れた生活の場で必要な医療・介護サービスが受けられる社会」を目指しています。近隣の医療機関、介護施設の皆様との連携をより一層進めるため、今年で20回目となる地域医療連携連絡会をオンデマンド配信（11月12日～26日）で開催しました。

勝木達夫院長から当院の運営状況や地域における健康増進、SDGs活動の紹介があった後、昨年10月からの新任医師、地域連携部の紹介などをさせていただきました。



CONTENTS

- 第20回 地域医療連携連絡会を開催
- 第20回地域医療連携連絡会の主なトピック
「救急隊からの心電図伝送によるACS（急性冠症候群）迅速治療
- 勝木建一名誉院長が文部科学大臣表彰を受賞しました
入院患者さんに向けた「生活習慣病教室」の動画配信を開始

第20回 地域医療連携連絡会の主なトピック

当院の病棟紹介

- ◆6階 (50床) 急性期病棟 内科系
 - ◆5階 (52床) 急性期病棟 整形
 - ◆4階 (54床) 地域包括ケア病棟 眼科、消化器など
 - ◆3階 (44床) 回復期リハビリテーション病棟 脳卒中、一部の整形外科術後等
- その他、新型コロナウイルス感染症協力医療機関として、COVID-19疑い病床を2床確保しています。

※急性期病棟の平均在院日数7.7日、1床あたりの入院数35.1人/床/年



4階地域包括ケア病棟は、病状にあわせた病床利用を行っており、Post acute 6割、Subacute 4割で現在運用しています。今後は他院急性期の在宅復帰支援に向けた転入院を速やかに受け入れられるよう進めます。

地域における健康増進・運動療法普及活動

芦城クリニック アエール芦城(2019年12月open)

健康運動指導士(理学療法士専任)がメディカルチェックやカウンセリングを行い、それに基づいて運動プログラムを作成します。その後運動を実践し定期チェックを行っています。登録いただいているご利用者の方は172名になりました。



健康スタジオ加賀温泉駅前(2020年5月open)

理学療法士3名が常駐し、2021年9月の実績としては、252名の方にご利用いただきました。また、毎月第2土曜日に健康セミナー(ライフアップ教室)を開催しています。

対象：地域の皆さん
参加費：無料

☎0761-75-7810
お気軽にお問い合わせください



地域連携部紹介

入院サポートセンター

「患者サポート相談窓口」：看護師やソーシャルワーカー(社会福祉士)、医療メディエーターが常駐し、スムーズに診療が行えるようサポートをしています。

「入院前支援」：入院に必要な持ち物や現在処方されているお薬の確認、不安や疑問について聞き取りし相談に対応しています。

医療福祉相談室

各病棟で退院支援看護師とソーシャルワーカー(社会福祉士)が患者さんの情報を共有し、日々の対応について協議しています。

やわた居宅介護支援事業所

「住み慣れたところで安心して生活をしたい」をお手伝いします。

医療連携支援課

連携医療機関や消防本部との対応、セミナー活動、広報活動を行っています。



☎0761-47-4476
※24時間対応可能



救急隊からの 心電図伝送による ACS(急性冠症候群) 迅速治療

Door to Balloon Time とは、急性冠症候群の患者さんが病院に到着してから、心臓カテーテル治療により冠動脈の血流が再開するまでの時間のことをいいます。

急性心筋梗塞のカテーテル治療は、1秒でも早く治療を行うことで生存率を改善することが知られています。

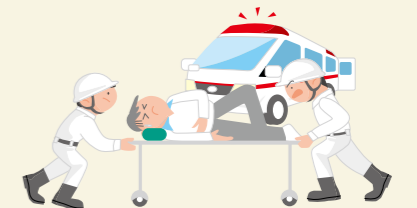
当院では、突然の心臓病に対する生存率を改善するために、救急隊と連携して心電図伝送システムを導入し、カテーテル治療を夜間・休日問わずスムーズに行えるよう医療通信技術を用いています。



その結果、日本循環器学会のガイドラインでは、心筋梗塞の治療までの時間が90分以内と推奨されているところ、当院の2年間の Door to Balloon Time の平均は**31分**、最短で**14分**でした。(2019年10月~2021年8月) ※心電図伝送分のみ

当院は南加賀では数少ない24時間365日体制での、カテーテル検査・治療ができる施設です。南加賀在住の方の急な心臓病から命を守ることができるよう、チームスタッフとの術前カンファレンスや術後の振り返り勉強会を行い、治療スキル向上に努めています。

※ACS(急性冠症候群)とは
心臓発作、心筋梗塞、不安定狭心症をひとまとめにした呼び方



勝木建一名誉院長が文部科学大臣表彰を受賞しました

勝木建一名誉院長が、長年にわたり学校保健の普及と向上に尽力されたとして、学校保健及び学校安全表彰* (文部科学大臣表彰) を受賞しました。



勝木建一名誉院長 略歴

- S44. 6……………順天堂大学医学部内科学教室 入局
- S49. 4……………市立小松総合病院 (現：小松市民病院) 内科
- S54. 4……………北陸体力科学研究所附属スポーツクリニック 所長
- H 9. 4……………リハビリテーション加賀八幡温泉病院 院長
- H13. 4……………やわたメディカルセンター 院長
- H24. 4……………やわたメディカルセンター 名誉院長
- H24. 6～H28.5……公益財団法人北陸体力科学研究所 理事長
- H25.12～H29.3……芦城クリニック 院長

* [学校保健及び学校安全表彰] とは
学校保健及び学校安全の普及と向上に尽力し、多大の成果をあげた個人、学校、団体を文部科学大臣が表彰するもの

入院患者さんに向けた「生活習慣病教室」の動画配信を開始

コロナ禍により、従来行っていた生活習慣病教室を中止していましたが、この度職員が動画を作成し、厚生労働省等の一般公開動画も併用しながら、個別での生活習慣病指導を始めています。動画視聴後には理解度テストを行い、回答に応じて補足指導も行っています。

現在は理学療法士が作成した「糖尿病教室」の動画のみですが、看護師による「心不全・糖尿病管理」や理学療法士による「心疾患の運動」なども追加していく予定です。

今後は、家族など支援者のサポートや、退院後も継続できる疾病管理支援に ICT も活用しながら、さらなる改善を進めていきます。



勝木会は **SDGs** に積極的に取り組みます。



この印刷物は、さとうきびの搾りかすから作られたバガスパルプ配合のファインペーパーを使用しています。